

授業科目名 <英訳>		メディカル分野技術経営学概論 Introduction to Technology Management in Medical Science			担当者所属・職名・氏名		医学研究科 特任教授 寺西 豊 非常勤講師 山本 博一 医学研究科 特定講師 池田 隆文 非常勤講師 内海 潤				
配当学年	専門職	単位数	2	開講年度・開講期	2016・前期不定	曜時限	木 6	授業形態	講義	使用言語	日本語
[授業の概要・目的]											
<p>創薬及び医療デバイスに関する基本（新薬及び医療デバイスの研究・開発、特許、ライセンス、産学連携、バイオベンチャーなど）を学ぶ。学内の講師とともに、医療産業で活躍されている方を複数外部講師として招へいし、企業の現実の活動に触れることにより、医療産業の開発プロセスを支える最新技術、戦略、組織について講義を行う。</p> <p>医薬品及び医療デバイス産業には、ライフサイエンスの最先端の研究成果のみならず、行政の観点、倫理の観点から見た課題解決や、ベンチャーや産学連携組織の構築など、様々な分野の研究の成果が集積している。医療産業に興味のある多様な専門性を持った受講生が、産業の全体像を理解し、自らの専門性が本産業において果たす役割と重要性を理解できることを目的とする。</p>											
[到達目標]											
<p>上記を通して、創薬及び医療デバイス関連の技術・ビジネス、また大学の研究成果の移転、大学発ベンチャー創出などの基礎知識を持ち、医薬関連ビジネスにかかわる基礎的な能力を得る。研究者を目指すのであれば、自身の研究の産業化、技術移転に必要な要素を学び、企業との共同研究の企画などの参考となる事象を理解できる。</p>											
[授業計画と内容]											
<p>第1回 4月14日 本講座の概要 第2回 4月21日 創薬のプロセス 探索段階 第3回 4月28日 創薬のプロセス 前臨床段階 第4回 5月12日 創薬のプロセス 臨床段階 第5回 5月19日 医療デバイスの開発プロセス 第6回 5月26日 医療行政（PMDA） 第7回 6月2日 医療現場ニーズからの医療製品開発戦略 第8回 6月9日 最近の創薬技術の動向 第9回 6月16日 最近の医療デバイス開発の動向 第10回 6月23日 米国バイオベンチャーキャピタルの動向 第11回 6月30日 創薬関連企業の戦略 第12回 7月7日 抗体医薬 第13回 7月14日 核酸医薬 第14回 7月21日 医療デバイス／創薬にかかわるバイオベンチャー 第15回 7月28日 薬剤の研究開発における課題と将来</p>											
[履修要件]											
<p>知財必修・MPH選択 創薬プロセス、創薬に関連する産業に興味をお持ちの方はどなたでも受講可能です。</p>											
<p>----- メディカル分野技術経営学概論 (2)へ続く↓↓↓</p>											

メディカル分野技術経営学概論 (2)

[成績評価の方法・観点及び達成度]

平常点（出席を含む）、発表とレポートにより総合的に評価する。

[教科書]

使用しない

[参考書等]

(参考書)

授業中に紹介する

[授業外学習（予習・復習）等]

なし

(その他（オフィスアワー等）)

前半（1回から5回）はLIMS（知財経営&国際標準化）との共通講義となります。

本講義は、前年度の「創薬技術・ビジネス概論」と「技術経営学概論」の内容を引き継いでいます。

人間健康科学系専攻学生の受講可否：可

※オフィスアワー実施の有無は、KULASISで確認してください。